

佐野市議会議員
長浜なるひと

1期4年間で 振り返る

～さらなる高みを目指して
リスタート～



1 私の思い

私は、2021年4月の佐野市議会議員選挙に立候補し、皆様方の熱い支援に支えられ、上位での当選を果たすことができました。この4年間は、佐野市の発展と地域の振興のために、何事にも前向きに、そして一生懸命市議会議員としての職責を果たして参りました。その間、変わらぬご支援をいただきました後援会の皆様をはじめ私を支持していただきました市民の皆様にあらためて感謝申し上げます。

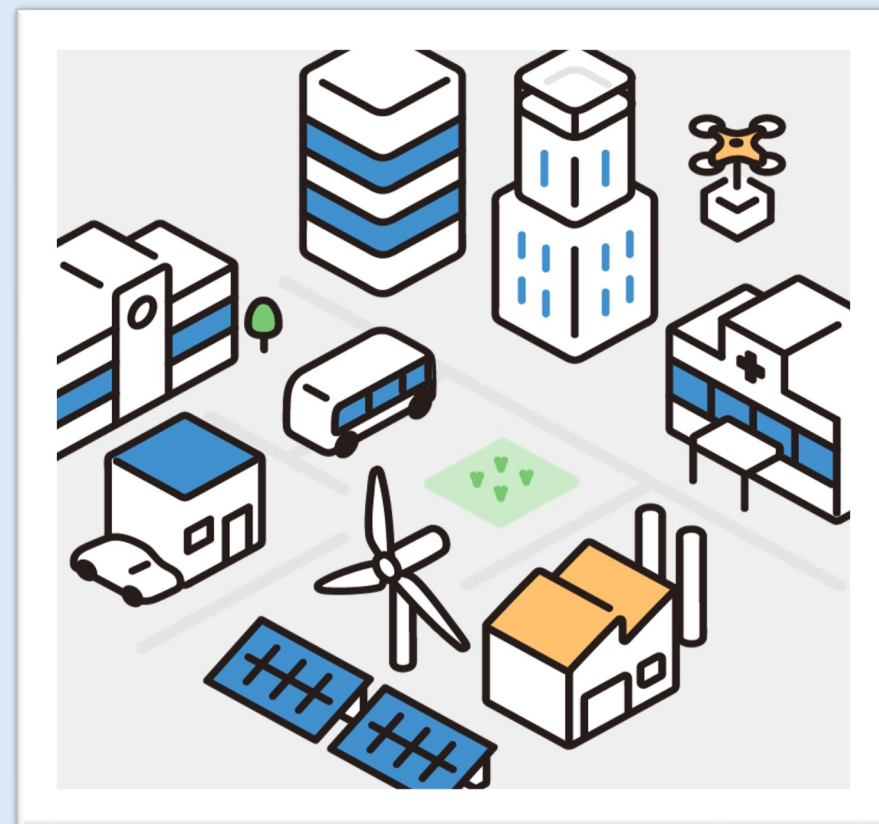
1期目の任期も約半年となりましたこの時期にこれまでの市議会議員としての活動を振り返り検証し、課題の確認と今後の方向性を明らかにし、2期目に向けたスタートとしていきます。そんな思いで、まとめさせていただきましたので、皆様方のご意見、ご感想など、私にお寄せいただけたら幸いです。

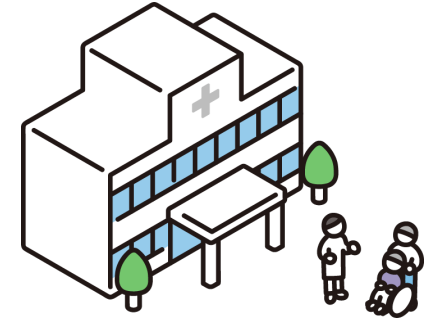
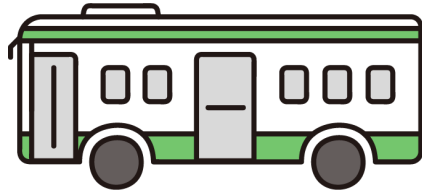


2 公約とその取組状況及び 達成度(自己評価)

1) 安心・安全な
暮らしができるまちづくり

～生活基盤を守る～





あらゆる世帯の皆さんが 「食・足・医療」など、 生活し続けていける仕組みづくり



* 市民生活の基本は、食であり移動の手段の確保と何より医療の充実であり、それら無しでの生活はできないことだと考え持続性をどう確保するかをテーマに取り組んでまいりましたが、テーマが大きすぎたこともあり具体的に何がどう確保されたかは一概には説明できませんが地域の振興のために、一般質問や予算・決算審査委員会において、市民病院や、各種ワクチン、各種検診における受診率アップに向けた市執行部の考え方についてただし、新たな提案などをして参りました。しかし、実績面から考えると十分成果が出たとは言えず、この反省を活かし、次回はより具体的な公約を考えていきたいと思ひます。

まちの防犯・防災を強化し、 犯罪や大災害などへの 備えを充実させる

*この公約についても、同様に具体的に成果が上がった分かりにくいものではありませんが、2019年の台風被害を受け、市役所の関係部署にとどまらず、栃木県土木事務所をはじめとする関係機関にも要望を伝え、問題解決のために活動を行いました。また、議会において、防犯カメラについても質疑を行い、市民の安全安心の生活のために取り組んだところでもあります。

案件によっては、すぐに対応いただいたものもありました。今後も引き続き地域住民の皆様のご要望、ご意見を的確に把握し、関係機関に働きかけを行って参ります。





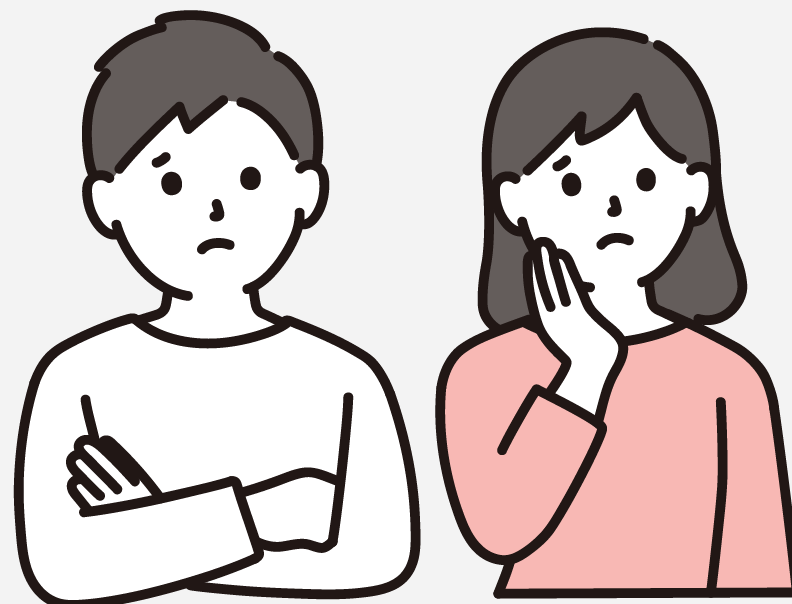
2) 子育て支援サービスの さらなる充実・教育改革の加速

～子どもたちの明るい未来に向けて、
さらなるパワーアップを目指す～

子育ての経済的・精神的負担を 軽減させる取組を充実させる

* 子育て世代の課題について、一般質問や、予算決算審査特別委員会において、執行部の考え方などをただし、施策の充実に向けて取り組んでまいりました。今後も実現に向け所管課に働きかけをして参ります。

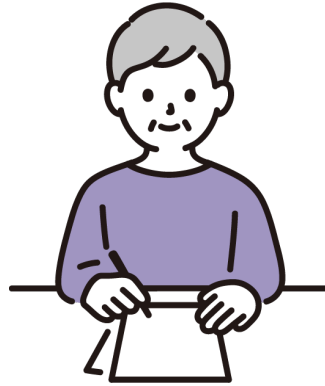
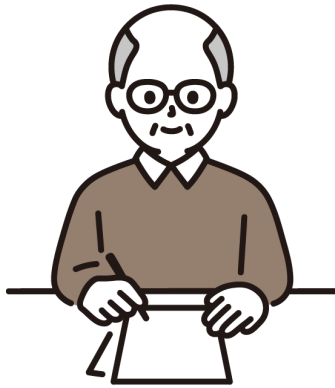
子育て支援は今後の佐野市の為に重要な取組だと認識しておりますので、次期市議選ではより具体的なものを公約として掲げ、子育て世代の負担軽減に取り組んでまいりたいと思います。



小学生、中学生からの プログラミング教育や 英語教育などの強化

* 次世代を担う子どもたちの教育の充実を図るべく、新たな教育の方法や英語教育の強化に向けて（中学生交流派遣事業・検定料の助成制度の拡充など）、一般質問、予算決算審査特別委員会などにおいて積極的に発言し、教育環境の強化に向けて取り組んでまいりましたが、まだまだ十分な成果を得られたとは考えておりません。本市は市内の小中学校を義務教育学校として整備することが決定しており、英語教育をはじめとする、教育内容の充実も求められております。

2期目では、より具体的にハード、ソフト両面の教育環境の充実に向けた取組を公約としていきたいと思っております。



誰でもどこでも

「自ら」学びたいことが学べる仕組みづくり

* 市民一人一人が、自ら学べる仕組み作り、いわゆる生涯学習環境の充実、強化を目指し取り組んでまいりました。まだまだ、市民への啓発、意識の改革など、学習の場所を確保など取り組む課題も多く、2期目の大きな課題であると認識をしております。



3) 魅力溢れるまちづくり

～地域の特性を活かした持続可能な社会を目指す～



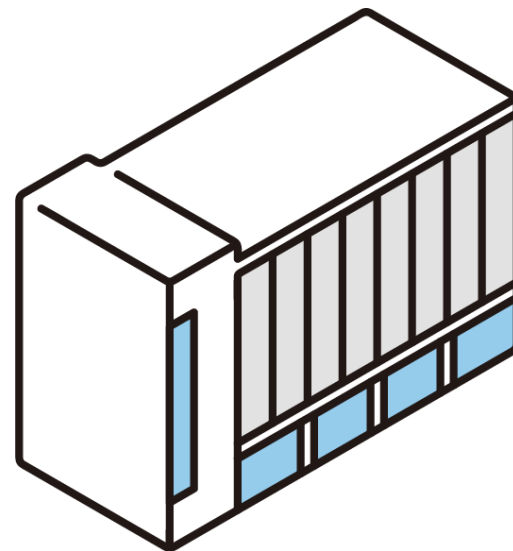
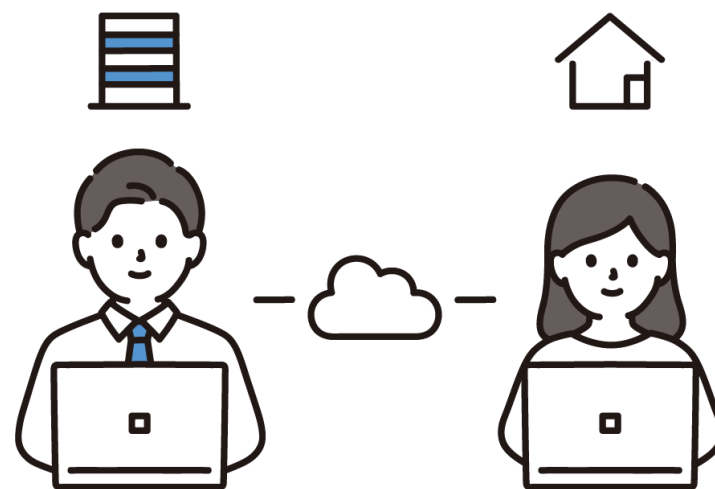
自然と共生できる 中山間地域の活性化策の推進

*地域の代表としてこの地域の活性化をテーマに議員活動を行ってきましたが、中山間地域の課題（人口減少、鳥獣被害、交通インフラ、自然環境問題、地域活性化）も多く全ての課題解決には至っておりませんが、地域の生活を維持していくための基盤整備や環境の維持についてはしっかりと取り組んでまいりました。

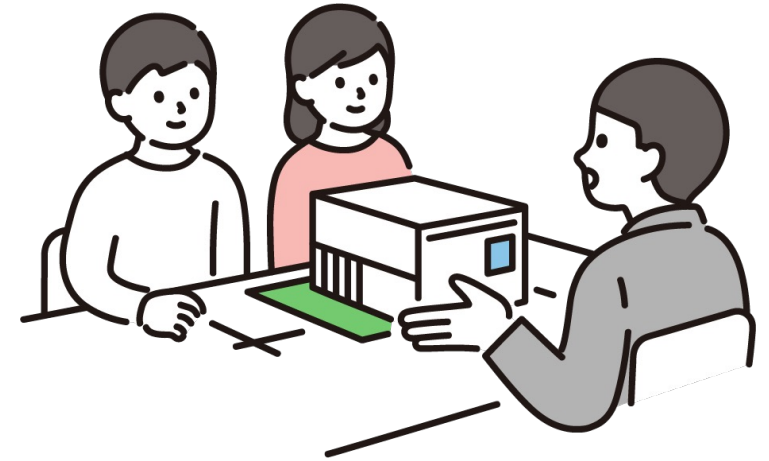
今後は、地域の皆様ともしっかり意見交換や活動を通じてより具体的な課題の把握はもとより、活性化の方策なども話し合っていきこの地域の活性化に寄与して参りたいと思います。

多様で新しい働き方や暮らし方、 あらゆる分野での企業支援体制の充実

* 佐野市の発展を考えた場合、経済の振興が不可欠であります。そのための施策として、企業誘致をはじめ、その地域にあった産業構造への転換など活発な経済活動を目指し取り組む必要があると思います。1期目ではなかなか取り組めてこなかったテーマではありますが、今後は産業用地の開発、創業支援などについても積極的に取り組んでまいりたいと思います。



耕作放棄地や空き地 (空き家予備軍含む) などの資源の有効活用



*耕作放棄地は、特に中山間地域に散見しておりますが、地域の活性化の問題のひとつとして、総合的に考え取り組む課題であるともいえます。空き地問題なども含め、4年間ではなかなか具体的な取組までには至っておりません。

この課題は、市内全般に亘り、防犯、防災、治安、環境問題など多岐に亘り大きな課題になりますので、次期はより具体的に取り組む事項を掲げて参りたいと思います。



3

佐野市議会及び議員活動



● 常任委員会

令和3・4年 総務常任委員会

令和5・6年 経済文教常任委員会

に所属し所管の委員会提出議案について慎重に審議を行いました。

● 予算審査特別委員会

令和4・5・6年の年度の予算（一般・特別）について、

各事業の目的、効果などについて質疑を行い、市民生活のために有効な執行を促しました。

● 決算審査特別委員会

令和2・3・4・5年年度の決算（一般・特別）において、

特に事業効果や課題などについて質疑を行い、次年度の予算編成に向けて振り返りを行いました。

● 指定管理者制度の在り方調査特別委員会

佐野市運動公園の指定管理者の倒産による問題を調査するために設置された委員会において、

制度の不備、選定に関わる様々な問題について、委員として調査を行い、改革改善に努めました。



4

今後の展望

2期目の挑戦

あっという間の4年間でした。皆様方にお約束しました公約についても、今振り返りみますと残念ながらほとんど成果を上げられるところに至っておりません。そのことにつきましては、私自身の未熟さなど反省すべきは真摯に反省し、併せて、社会環境の変化もめまぐるしいこの時代に1期目の公約を現在の社会環境、行政状況なども十分考慮し、バージョンアップしたより具体的な公約としてまとめ、さらなる佐野市の発展とこの地域の振興のために、2期目のチャレンジをして行く決意を固めました。

皆様方には、日頃のご支援ご協力に対し感謝申し上げますと共に、再度佐野市議会議員として皆様方と一緒に佐野市の課題解決、地域の発展はもとより、佐野市全体の将来のビジョンについて語り合い皆様方と一緒に歩んでいけますようより一層のご支援を賜われますことを心からお願い申し上げます。

佐野市の将来について



現在の佐野市は、合併後20年が経過し、基礎固めを終えいよいよ充実の時を迎え、さらなる発展に向け具体的に動く段階に来ております。しかし、現在の市政をみますと、教育、医療、少子化、移住、企業誘致などの産業政策、地域間格差など新たな問題を含め、課題山積の状態でもあります。合併後新しい総合絵計画も現在第2次で計画の途中でございます。今こそ長期、中期の計画実現に向け、より具体的に行動する時であると考えます。しっかりとしたビジョンを掲げ、それに向け、市民一体となった取組が今ほど求められております。

私は市議として佐野市の将来を見据えた佐野市の行政をしっかり把握し、課題解決に向けさらなる高みを目指し、誠心誠意努力し、郷土佐野市のために一生懸命働くことをここにお約束いたします。